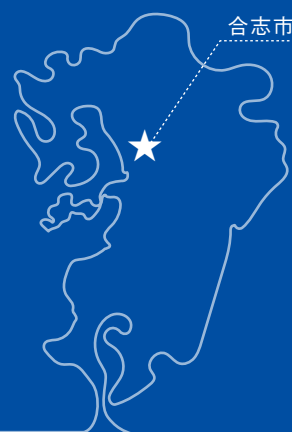


地域とつながる FFG連携プロジェクト

私たちFFGは、「地域と共に未来を創っていくこと」をスローガンに、観光・農業・雇用・産業・健康・教育など様々な分野での地方創生に取り組んでいます。今回は、合志市との包括連携協定にもとづき行った合志市の特産品PRの場・機会の提供と台湾との文化交流のイベント開催についてご紹介いたします。



域外への特産品販路拡大支援「熊本・合志マルシェ」および 熊本と台湾の文化交流イベント「台熊祭々 2025 in 合志市」の開催



ふくぎん本店広場で開催された熊本・合志マルシェ



旬のアスパラガスのつかみどり



「KAGUYA+」の試飲会を開催



合志市の特産品を販売

合志市は、熊本市の北東部に位置し、阿蘇くまもと空港や九州自動車からの交通アクセスの良さなどの好立地を活かし、半導体関連企業の生産拠点として多くの企業が集積しています。加えて、台湾の半導体受託製造大手TSMCの菊陽町進出が決定して以降、菊陽町に隣接する合志市にも企業の進出が増加しています。また、農産業も盛んに行われており、スイカやいちご、サツマイモやアスパラガスなど多様な特産品があります。合志市と熊本銀行は、企業誘致支援や地場企業の振興等、地域社会の発展に貢献していくことを目的に2011年9月に「包括連携協定」を締結しています。その協定の一環として合志市と連携した2つの取組みをご紹介します。

はじめに、2025年4月25日(金)、26日(土)に



熊本・合志マルシェ ポスター

合志市の特産品PRを目的とした「熊本・合志マルシェ」をふくぎん本店広場で開催しました。当日は、旬の小玉スイカ「ひとりじめ」の販売会や規格外の旬のアスパラガスのつかみどりなど合志市の特産品をはじめ、合志市産希少品種のサツマイモ「栗かぐや」を使用して醸造した芋焼酎「KAGUYA+」の初お披露目をいたしました。2日間の開催で、



多くの人で賑わう台熊祭々 photo by 初耳/hatsumimi



台湾グルメブース photo by 初耳/hatsumimi



台湾雑貨ブース photo by 初耳/hatsumimi



熊本銀行×SOUP LABブース



台熊祭々 ポスター

続いて、今年で2回目の開催となる熊本と台湾の文化交流イベント「台熊祭々2025 in 合志市」(主催:台熊祭々実行委員会)に熊本銀行が協賛し、ブース出展を行いました。本イベントは、5月17日(土)・18日(日)に熊本県農業公園カント

小玉スイカやアスパラガスはすべて完売、初お披露目の芋焼酎「KAGUYA+」の試飲も多くの方に爽やかな飲み口を楽しんでいただき、合志市特産品のPRに貢献する取組みになりました。

リーパークで開催され、本場台湾の食や生活文化を伝える事業者のほか、地元事業者との交流プログラムなどが実施されました。

熊本銀行のブースでは、会場近くの商業施設内に新たに outlets した「合志ローンセンター御代志プラザ」内で飲食エリアを運営する「SOUP LAB」(SOUP LABについてはP52~53参照)と連携してスープカレー等を販売し、イベントの盛り上げに貢献しました。初日はあいにくの雨でしたが、2日目は晴天に恵まれ、2日間合計で9,000名以上の方々に来場いただきました。

熊本銀行では、これからも地域産品の知名度向上、販路拡大の取組みを支援するとともに、地域の事業者との協業を通じて、地域の賑わいを創出するなど、地域経済の発展にFFG一体となって貢献してまいります。



熊本銀行 ソリューション営業部 上田、西田、大畑
【お問い合わせ】096-385-1280

FFGは地域が抱える課題解決や 地域経済の活性化に取り組んでいます

FFG地方創生の
取組事例はこちら

ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア

 bank baton



地方創生に関するお悩みをご相談ください

- 観光振興
- まちづくり
- 産業振興
- エネルギー
- 教育文化芸術
- ヘルスケア

ふくおかフィナンシャルグループ
営業統括部 地方創生推進グループ
【お問い合わせ】TEL (092) 723-2254